DVD±R/RW/RAM

B-MANUZ00617-01

I-O DATA

DVR-ST18Gセットアップガイド

この度は、「DVR-ST18G」（以下、本製品と呼びます）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とSerial ATAインターフェイス※2を搭載したDOS/Vマシン
対応OS※3	Windows XP Service Pack 2/Windows 2000 Professional Service Pack 4以降
搭載CPU※3	Pentium 4 1.6GHz以上
メモリ	512Mバイト以上
ハードディスク※3	空き容量 10G/バイト以上（20G/バイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	以下の場合にはインターネット接続環境が必要です。 ●CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生する場合 ●CPRM技術で録画されたDVDメディアをDVD MovieWriterを使って編集する場合
対応メディア※4	●DVD：DVD+R※5、※6、DVD+RW、DVD-R※6、※7、DVD-RW、DVD-RAM※8、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

推奨メディア※9

メディア	メディアの速度	メーカー名
1層DVD+R	16倍速（最大18倍速書き込み※11）	太陽誘電、三菱化学
	16倍速	ソニー、日立マクセル、リコー
	8倍速	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
2層DVD+R	8倍速	三菱化学、リコー
	2.4倍速	日立マクセル、三菱化学、リコー
DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
	4倍速	三菱化学、リコー
1層DVD-R	16倍速（最大18倍速書き込み※11）	太陽誘電、三菱化学
	16倍速	ソニー、日立マクセル
	8倍速	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
2層DVD-R	8倍速	三菱化学
	4倍速	三菱化学
DVD-RW※10	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
	4倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
DVD-RAM※8	12倍速	日立マクセル
	5倍速	Panasonic、日立マクセル
CD-R	三菱化学	
CD-RW	三菱化学	

ご注意
●本製品はドライブベイ（5インチベイ）搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
●DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない場合があります。
●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
●お使いのパソコンによってはBIOS設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン（PIO）にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●Intel 915/925/945/955/965/975チップセット、ICH6(R)/ICH7(R)/ICH8(R)を搭載したパソコンのみ対応しております。
●Serial ATA接続のDVDやCDドライバイスに対応している必要があります。対応については、各パソコンインターフェイスメーカーにお問い合わせください。
●既設のIDE Serial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●ICH6(R)/ICH7(R)/ICH8(R)RAIDモードには対応しておりません。
●本製品に付属のSerial ATAケーブルおよびSerial ATA電源ケーブルは接続しておりません。パソコン本体に接続されていない場合は別途ご用意ください。

※3 DVDメディアへ12倍速以上で書き込みを行う場合の推奨環境は、以下の通りです。
●推奨CPU：Pentium 4 2.8GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66以上（DMA転送モード）またはSerial ATA接続されたハードディスク
●OS：Windows XP Service Pack 2以降

※4 ●書き込み/12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※5 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※6 2層DVD+Rメディアに「B's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※7 ●2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。
●Windows 2000環境で「B's CLiP」にてフォーマットされた2層DVD-Rメディアを使う場合、「QuickDrive」も終了させてください。

※8 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE Ⅱおよび2.6Gバイト/面のメディアには対応しておりません。

※9 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※10「B's Recorder GOLD 9 BASIC」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD+R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※11 3倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※12 世界中では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境においてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへのお問い合わせ、全ての環境においてメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

製品仕様

ドライブ名	TS-H653A(OEM供給元：東芝サムスン ストレージ・テクノロジー株式会社)
インターフェイス仕様	Serial ATA
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載

最大書き込み/読み込み速度

DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	ROM
書き込み	×18	×8	×8	×18	×8	×6	×12	−
読み込み	×12	×8	×8	×12	×8	×8	×12	2.6Gバイト/面 ×8 5.2Gバイト/面 ×6

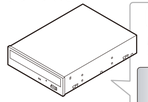
C D	−R	−RW	ROM
書き込み	×48	×32	−
読み込み	×40	×40	×48

適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2（form1、form2）、CD-I、CD-DA、CD-Extra、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
平均アクセスタイム	●DVD-ROM：130ms ●DVD-RAM：150ms ●CD-ROM：110ms
書き込み方法	●DVD+R/+RW：Random Write、Sequential Recording ●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental Recording、Restricted Overwrite ●DVD-RAM：Random Write ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Write
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.5A、12V：1.0A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
質量	約715g（本体のみ）
外形寸法	146(W)×165(D)×41.3(H)mm（フロントベゼル含まず）

1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ（1台）



シールサンプル

記載のシリアル番号（S/N）を右記の枠にメモしてください。

型　番　DVR-ST18G
シリアル番号：A0A0000000aa
定　格：DC5V 1.5A DC12V 1.0A
製 アイオーデータ機器

☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド（本書/1枚）
□ DVD Proツールズコレクション（CD-ROM/1枚）
□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内（1枚）
□ 取り付けネジ（4本）
□ ハードウェア保証書（1枚）



ご注意 ハードウェア保証書について
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号（S/N）をメモします

↓ここにシリアル番号（S/N）をメモしてください。

シリアル番号（S/N）は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。（例：A0A0000000aa）
シリアル番号（S/N）は以下の際に必要な場合があります。

最新ファームウェア等のダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

各部の名称

ドライブ前面

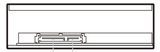


イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面



Serial ATA電源コネクター
パソコンのSerial ATA電源ケーブルを接続します。

Serial ATAコネクター
パソコンのSerial ATAケーブルを接続します。

⚠ 注意 アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

2.接続しよう

ご注意
●お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

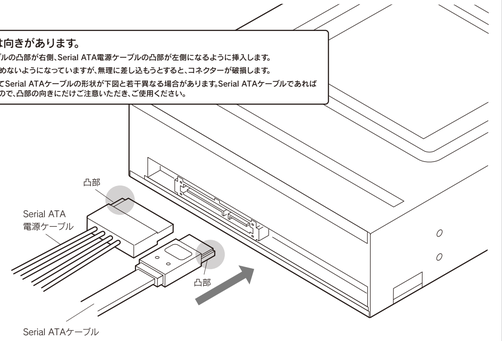
手順.3

各ケーブルを接続します。

①Serial ATAケーブル
パソコン本体から出ているSerial ATAケーブルを、本製品のSerial ATAコネクターに接続します。
※本製品にはSerial ATAケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

②Serial ATA電源ケーブル
パソコン本体から出ているSerial ATA電源ケーブルを本製品のSerial ATA電源コネクターに接続します。
※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

⚠ 注意 **ケーブルには向きがあります。**
Serial ATAケーブルの凸部が右側、Serial ATA電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。
逆向きでは挿し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクターが破損します。
※パソコンによってSerial ATAケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。Serial ATAケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意いただき、ご使用ください。



手順.4

添付のネジで本製品を固定します。
パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

3.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

Windowsを起動して【マイコンピュータ】を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑（画面例：Windows XP）

アイコンの追加を確認
※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

Windows 2000の場合
左記のアイコンの追加を確認します。

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

●【表示】メニューの【最新の情報に変更】をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

注意事項

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。
本製品やメディアを破損します。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

●本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。

MEMO

てっトリ早く DVDを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDビデオを作りたい	DVDを再生したい	データDVDを作りたい	ドラッグ&ドロップでデータを書き込みたい
DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA	WinDVD 5 for I-O DATA	GOLD9 BASIC for I-O DATA ※1, ※2	B's CLiP for I-O DATA ※1
DVDオーサリングソフト	**DVD再生ソフト**	**データライティングソフト**	**パケットライトソフト**
既存の映像ファイルやDV カメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。	市販のDVD や作成したDVD ビデオ、またはDVD-R/RW、DVD-RAM を再生することができます。	通常のデータCD/DVD 作成に加えて、簡単なCD/DVD を作成することもできます。	インストールするとDVD-RAM/DVD±R/DVD±RW/CD-RW メディアにドラッグ＆ドロップでデータを書き込むことができます。

注意 **添付ソフトウェアのWindows Vista™対応について**

添付のCD-ROMに収録されているソフトウェアはWindows Vista™に対応しておりません。Windows Vista™に関する最新の対応状況等は弊社ホームページにてご確認ください。

※1 他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
※2 DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD9 BASICのインストール時にDirectX 9が自動的にインストールされます。

参照 添付の「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMにはその他に以下のソフトウェアも収録されています。

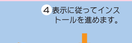
EasySaver LE I-O DATA	**データバックアップソフト：**あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 ※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。
AdobeReader Adobe	**PDF文書ファイル閲覧ソフト：**各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
DriveControlUtility I-O DATA	**ドライブコントロールユーティリティ：**パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。 ※本ソフトは製品版QuickDriverの機能限定版です。
画面で見るマニュアル for DVR-ST18G I-O DATA	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

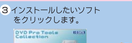
※Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。

2 メニューが表示されたら[インストールをする]をクリックします。



3 インストールしたいソフトをクリックします。



4 表示に従ってインストールを進めます。

5 インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

参照 **シリアル番号/CD-Key**
- ●B's Recorder GOLD9 BASIC ：
- ●B's CLiP7 ：
- ●WinDVD 5 for OEM ：

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

注意 B's Recorder GOLD ＋ B's CLiPを使用する際のご注意

- ●省電力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー（セッション単位でデータを追記することで、）記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される“使用領域”では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- ●2 層 DVD±R メディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションの為読み込むことができます。
- ●2 層 DVD±R メディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- ●一度でも書き込みが失敗した DVD+R/+RW/CD-R メディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗した DVD+RW/+RW/+RAM/CD-RW メディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- ●いったん「B's Recorder GOLD」にて本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」にて本製品を使用してください。
  また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」にて本製品を使用してください。
- ●一度「B's CLiP」にてフォーマットした DVD+RW/-RW/+RAM/CD-RW メディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- ●「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止機能付き DVD を作成する場合には、本製品製「簡易ライティング」機能にて書き込むまでメーカーあるいは CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。
- ●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの容量をハードディスク上に必要です。
- ●「B's Recorder GOLD」のライティング設定機能のチェックを外さないでください。「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、「転送速度エラー回避機能」を ON にしてください。※エラー回避機能が無効 ON になっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
- ●他の CD/DVD ドライブを読み込み先ドライブとして使用する場合の注意
  「B's Recorder GOLD」が対応していない CD/DVD ドライブの場合には、読み込み先ドライブ（コピー元）として利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み先ドライブとして利用ください。例：例ビー・エイチ・エーメ社の有無をお問い合わせください。
- ●音楽データを書き込んだ CD-R/RW メディアなどには、再生するCD プレーヤーが CD-R/RW メディアに対応している必要があります。
- ●Windows 2000 でお使いの場合には、ドライブのデジタル CD 再生を無効にしてください。

注意 **DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA、WinDVD 5 OEMを使用する際のご注意**

- ●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- ●CPRM 技術で録画されたDVD メディアを再生・編集するには、サービスパックやCPRM Pack をダウンロードしインストールする必要があります。
  インターネット接続環境が必要です。
  なお、ダウンロード回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。手順については、添付CD-ROM内「画面で見るマニュアル for DVR-ST18G」をご覧ください。

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 WinDVD 5 OEMを起動します。

[InterVideo WinDVD] アイコンを**ダブルクリック**



こんな時には…
■Windows XP'左のようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

2 再生するDVDビデオを挿入します。

挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。



こんな時には…
■CPRM技術で録画されたDVDを再生しようとしたら、下記のようなメッセージがでた・・・



CPRM Packをダウンロードする必要があります

ダウンロードおよびインストール手順については添付CD-ROM内「画面で見るマニュアル for DVR-ST18G」の【DVDビデオを観る】をご覧ください。
（添付CD-ROMのマニュアルの[画面で見るマニュアルを読む]をクリックし、起動します。）

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより【Q&A】をご参照ください

それでもわからなかったら…
インターネビデオサポートテクニカルサポート
045-226-3899
受付時間：09:30～12:00/13:30～17:00
※一部電話回線IP電話を除く

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD9 BASICを起動します。

[B's Recorder GOLD9] アイコンを**ダブルクリック**



2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。



3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。

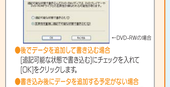


てっトリ早く
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。



こんな時には…
■DVD+R/-R/+RW/-RWメディアを挿入した5下記のようなメッセージが出た…



●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します



完成!

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより【Q&A】をご参照ください

それでもわからなかったら…
セーニーエイチテー・ジャパン テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
※一部電話回線IP電話を除く

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

※ 2～6の手順は初めてDVD-RAMメディアを使う際のみ必要です。
※DVD±RW、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。

1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2 マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→[B's CLiPフォーマット]をクリックします。



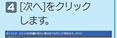
3 本製品を選択し、[次へ]をクリックします。



4 [次へ]をクリックします。



5 必要に応じて[ボリュームラベル]、[UDFバージョン]を設定し、[完了]をクリックします。



6 [OK]をクリックします。
⇒フォーマットが始まります。



7 フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。
これでDVD-RAMへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。



てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。

●TVキャプチャ
●VHSビデオデッキ
●DVカメラetc.



※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]を起動します。

[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA] アイコンを**ダブルクリック**



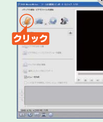
3 [ビデオディスク]→[新規プロジェクト]の順にクリックします。



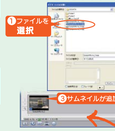
4 [DVD]を選択し、[OK]をクリックします。



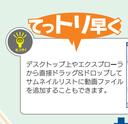
5 [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加]をクリックします。



6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。



7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。



8 本製品にメディアを入れます。



9 [書き込み開始]をクリックします。



完成!

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより【Q&A】をご参照ください

それでもわからなかったら…
コーレーインターナショナル
045-226-1966
受付時間：09:30～12:00/13:30～17:00
※一部電話回線IP電話を除く

メニュー画面の編集もかんたん!

あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選び好みのメニュー画面を作成できます。

BGMやレイアウトなど、メニュー画面の編集をおこなうことができます。

メニューからムービーへの画面切替効果［トランジション］を設定することができます。



クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

クリックでシーンのタイトルを変更できます。

クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

画面で見るマニュアルを活用して さらに DVD を使いこなそう

本書では、各ソフトの基本的な使い方のみを記述しておりますさらに高度な使用方法については、各ソフトの画面で見るマニュアルをご覧ください。[画面で見るマニュアル]はPDF形式で収録されております)

DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA
の画面で見るマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]に登録されます。

B's Recorder GOLD 、B's CLiP
の画面で見るマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[B.H.A]または各ソフトウェアのヘルプに登録されます。

DVDドライブ本体、EasySaver LE 、QuickDrive LE
の画面で見るマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。

WinDVD 5 OEM
の画面で見るマニュアルを活用する
[WinDVD 5 OEM]を起動し、ヘルプを起動します。

参照 **添付のCD-ROMに収録されている、画面で見るマニュアルもご覧ください。**
添付のCD-ROMに収録されている、画面で見るマニュアルにも情報があります。
1 [DVD Pro ツールズコレクション]CD-ROMを本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROM内のMenu.exe（Menu.exeは）を起動してください。
2 [画面で見るマニュアルを読む]ボタンをクリックし、起動します。



困ったときには

DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

ユーリードシステムズ株式会社
ユーザーサポート係
TEL 045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
※一部電話回線IP電話を除く
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※ジュリのユーザーIDカードを持の表示、各ソフトウェアを起動しメニュー情報を各ソフトウェアのヘルプから参照してください。
http://www.ulead.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

B's Recorder GOLD9 や B's CLiP で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
※一部電話回線IP電話(ビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や EasySaver LE 、QuickDrive LE で困ったら…

1 添付のCD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL(東京) 03-3254-1095
TEL(金沢) 076-260-3688
FAX(東京) 03-3254-9055
FAX(金沢) 076-260-3360
[受付時間] 09:00～17:00（一部電話回線IP電話を除く）

InterVideo WinDVD 5 で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.intervideo.co.jp/support/
3 サポートに問い合わせる。

インターヒデオジャパン株式会社
テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間：09:30～12:00/13:30～17:00
※一部電話回線IP電話を除く
http://www.intervideo.co.jp/support/
●E-Mail:techsupp@intervideo.co.jp

修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください

●お客様が originalられたケースなどについて
修理の際に、製品ご自分で修正することがありますので、修理に起因されてしまうケースなどがあります。ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたしますが、ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証期間に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復分がかかる修理金額をお支払いします。修理するかどうかをご検討の上、修理結果を記入してご返送ください（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただいた場合は修理結果をFAXにてご連絡させていただきます）。

修理依頼手順

1.メモに残し、お手元に置いてください。
お送り頂く製品名、シリアル番号（製品に記載されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに残し、お手元に置いてください。

2.これらを同梱してください。
■お客様連絡先を記入した修理品のハードウェア保証書（コピー不可）
※コピー、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下記の内容を記入した紙
・直送先(引取)先名/（あれば）FAX番号/・日中にご連絡できる電話番号
・ご使用環境(機種構成、OS等)
・故障状況(どうなった)

3.修理品を預けください。
■ご了承頂いた時を修理品をご一緒に預けください。
■お預かり修理品を下記までご送付ください。着払便にて発送してください。
※ご購入時の箱・緩衝材などは保存されますようお願いします。

4.修理ご依頼にあたってのお願い
■修理は、下記の送付先までお送りください。
※修理品にご使用頂いた周辺機器などの付属品は、修理には、原則として必要ありません。
■お送りの際は、事前にお名前、ご住所、電話番号、記録データ等のバックアップを取ってください。

〒920-8513 石川県金沢市相田町2丁目84番地
送付先 株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛
■修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より連絡できます。
※ただし、時期や修理内容によっては、対応までお時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
ご利用者さまはソフトウェアは、あなたが個人使用目的で作成する場合を除き、著作権保有者から複製の許諾を受けるか、あるいは著作権法上許容される場合以外、著作権保有者の権利を侵害することはできません。著作権保有者から複製許諾を受けることなく、著作権法上許容される場合を超えた複製物を作ることがあります。複製物の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で作成したライティングソフトウェアを使用して、ご了承ください。
■DVD+RW/+RW、CD-RWメディアの書き込み（記録）は、ライティングソフトウェアを使用してください。
■「B's CLiP」はCD-RWには対応しておりません。

他社ユーティリティソフトについて
本製品は、日本の他社ユーザーである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コード設定にした場合、弊社では保証しかねます。

著作について
●CD-DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft®, Windows®, Windows Vista™は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
●その他、一般に社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を創ける
株式会社 アイ・オー・データ機器
URL http://www.iodata.jp/support/
2006.11.29 Copyright © 2006 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.